第2号様式(第8条関係)

禁止行為の解除承認申請書

年　月　日

東京消防庁

消防署長　殿

申請者
住　所　東京都品川区北品川2-32-3
電話 03(3471)3200
氏　名　理事長 村林慶一　㊞

火災予防条例第23条第1項の規定による指定場所における禁止行為について、解除の承認を受けたいので下記により申請します。

記

防火対象物	所在地	東京都品川区北品川2-32-3　電話03(3471)3200
	名称	六行会ホール
解除の承認を受けようとする場所(指定場所の用途)	☐ 劇場等 ☐ 飲食店等 ☐ 百貨店等 ☐ 屋内展示場 ☐ 映画スタジオ及びテレビスタジオ ☐ 地下街 ☐ 重要文化財等 ☐ 車両の停車場及び船舶・航空機の発着場 ☐ ホテル等	
解除の承認を受けようとする行為	期間	年　月　日から　年　月　日まで
	種類	内容
	☐ 喫煙	
	☐ 裸火使用	
	☐ 危険物品持込み	

※受付欄	※処理欄

備考　1　申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。
2　内容欄には、裸火使用については機器名、熱源、最大消費熱量、火炎の大きさ等を、危険物品持込みについては品名、成分、数量等をそれぞれ記入すること。
3　解除の承認を受けようとする場所の平面図のほか、必要な図書を添付すること。
4　※欄には、記入しないこと。

(日本産業規格A列4番)

年　　月　　日

会　場　管　理　計　画　書

東京消防庁品川消防署　御中

会場側防火管理者
一般財団法人 六行会　事務局長 池上　孝治　主催者名：

管理責任者：　　印

住　　所　：

電　　話　：

六行会ホールにおいて、下記の催物を開催するにあたり、
会場計画を策定しましたので提出いたします。

記

1　催物名称：

2　利用期間：　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日

3　会　　場：　　六行会ホール

4　会場管理体制：

ホール側自衛消防隊 防火管理者 池上　孝治	
自衛消防隊長	戸部　公爾
通報連絡係	山本　真一 外　1　名
消火班	鈴木　尚美 外　2　名
避難誘導班	清田　泰孝 外　3　名
安全防護	佐藤　英義 外　1　名
救護班	三木　正文 外　1　名
その他	中里　康幸 外　2　名

使用者側責任分担	
会場管理責任者	
通報連絡係	外　　名
消火班	外　　名
非難誘導班	外　　名
安全防護	外　　名
救護班	外　　名
その他	外　　名

5　任務内容

(1) 会場管理責任者は火災予防に注意を払い、防火設備の位置・使用方法を熟知するとともに、出演者及び関係者に対し通報.消火.避難等防火について指導し防火管理体制の確立を図る。

(2) 会場管理責任者は所在する位置を明確にし、施設側管理者と連絡を密にし会場の総括管理を行う。

(3) 通報連絡班は防災センター（内線30番）へ連絡をとり、非常通報及び支持命令を関係者へ伝達するとともに、非難誘導・消火・救護の連絡支援にあたる。

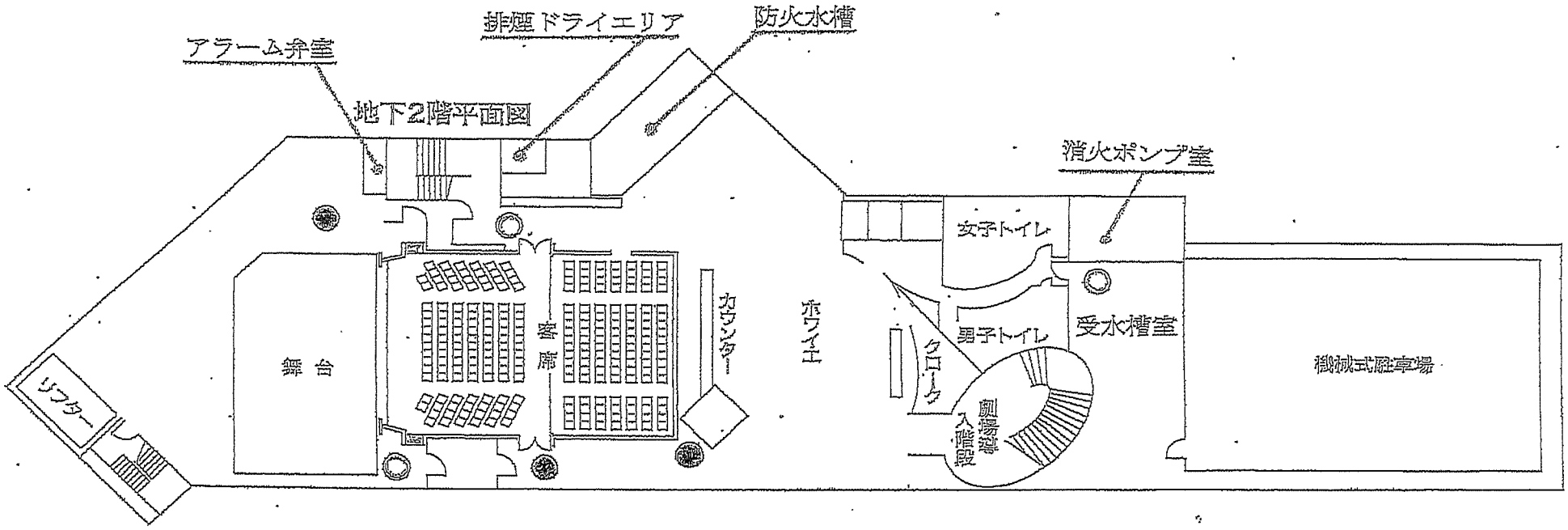
(4) 避難誘導員は、避難誘導方法及び避難経路・避難場所を把握するとともに、防火扉・非常時の開放状況・障害物除去等避難施設の管理点検を行い、非常時には避難誘導に万全を期す。

(5) 初期消火班は、消火器及び屋内消火栓等の消火設備の位置・使用要領を確認し、初期消火体制を整え非常時には初期消火にあたる。

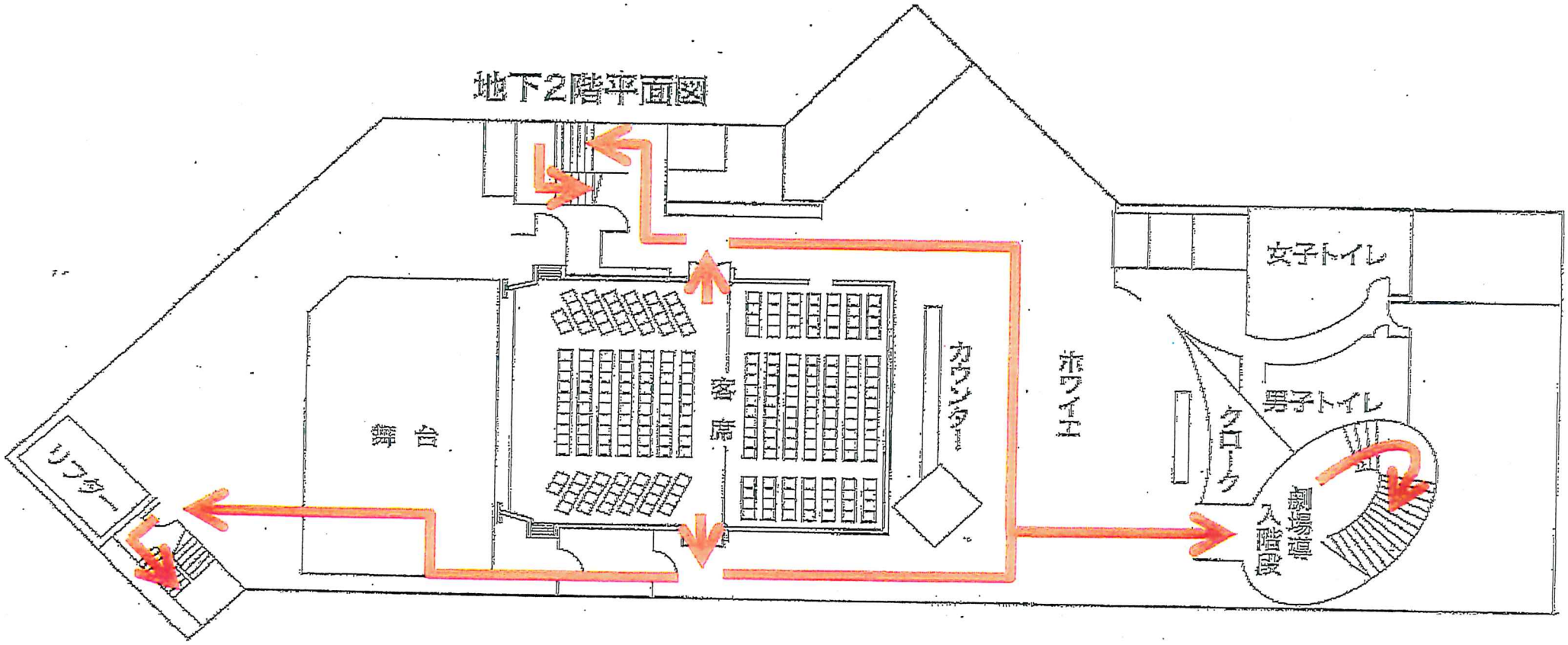
(6) 救護班は応急救護所を設置し、災害時には負傷者の応急処置等の救護作業にあたるとともに、救護隊への情報提供を行い連携した救護体制を整える。

(7) 会場管理責任者は、危険物の持ち込み等許可外の禁止行為をさせない等認可通りに禁止解除行為が実施されるよう管理を行う。

ホール消火器配置図



◎ ABC粉末消火器10型

◎ 強化液消火器21型

ホール避難経路